



山田昭次先生を しのぶ会

去る 3 月 15 日に立教大学名誉教授の山田昭次先生は誤嚥性肺炎のため 95 歳で逝去されました。

立教大学一般教育部に所属しながら史学科における教育・研究に従事された山田昭次先生は 1995 年に定年退職されるまで、日本近代史の研究において朝鮮半島に関わる従来掘り下げられなかった課題に取り組むとともに、立教大学における教育にも熱心に従事されてきました。まだ日本の研究者の中で朝鮮半島からの戦時労働動員、関東大震災における朝鮮人虐殺などほとんど関心がもたれていなかったことがらについて、現場に出て各地の市民とも協力しつつ、掘り起こし検証されるとともに、それを研究で実証し、課題を明確にしてられました。

また、ハンセン病元患者の朝鮮人の人権問題などの研究を進めるとともに、在日韓国人政治犯の支援運動にも取り組んでられました。山田先生の業績について振り返り、跡付けて、日本における教育・研究に生かしていくことをめざして、山田先生の教えを受けた者たちを中心に集い、研究と教育の意味を考えるとともに、ささやかながら山田先生への感謝をあらわすため、しのぶ会を行ないたいと思います。

山田先生がかかわりを持たれた方々は多方面にわたると思います。会への参加申請や参加費は不要です。どうぞ、お別れの場にお集まりください。

日 時：2025 年 6 月 14 日（土） 15 時 00 分～17 時 30 分

場 所：池袋キャンパス マキムホール MB01 教室

（池袋キャンパスの中の一番高い建物です。正門を入り本館をくぐって右斜めにお進みください。11 号館の後ろ側です。会場は地下 1 階です。エレベーターもありますが、入り口すぐにある階段で降りられます）

主 催：立教大学 平和・コミュニティ研究機構

協 力：立教大学文学部史学科

お願い：お香典、供物などは辞退いたします。平服でお越しください。

お問い合わせ：mikehagonabi@rikkyo.ac.jp （石坂）